

五十鈴の風

令和元年7月発行
発行：市立伊勢総合病院

安心していただける医療を

- 看護部長 就任のあいさつ・・・木野下 秀親
- 院内各科紹介・・・・・・・・・・脳神経内科
- 新任医師の紹介・・・・・・・・・・よろしくお願ひします
- 院内部署シリーズ・・・・・・・・・・経営企画課
- 健康メモ・・・・・・・・・・労作性狭心症について
- 院内トピックス・・・・・・・・・・^{いのち}生命の駅伝の募金箱贈呈式を行いました
- 栄養管理室だより・・・・・・・・・・栄養士おすすめメニュー「杏仁豆腐」



「例年7月ごろに開催される潮かけ祭り(和具)」 北井 誠也 氏 撮影

事務局だより

皆様から『五十鈴の風』の表紙を飾る写真を募集しています。広報図書委員会事務局(経営企画課 姫子松)までお願いします。

市立伊勢総合病院理念

***** 人間性豊かな市民病院 *****
～市民の健康増進、生活の質の向上を目指して～
～愛情と誇りを持てる病院を目指して～

看護部長 就任のあいさつ



看護部長 木野下 秀親



このたび市立伊勢総合病院の看護部長に就任いたしました。

当院は2019年1月に新病院移転、開院しました。この新たな節目でこのような大役をお受けしましたことに身の引き締まる思いと、責務の重さを感じております。これまでの看護部が築き上げてきたものを基盤とし、より一層安心していただける質の高い看護を目指し、そして提供できるよう充実、発展させていきたいと思っております。

当看護部の理念は「地域住民の期待と信頼に応えられる看護を提供します。」です。この理念を実践するために、私たちは「患者の思いに寄り添う看護」を大切にしています。患者にとって安全で安心して受診・入院生活が送れるよう、ひとりひとりの思いに耳を傾け「伊勢病院で良かった」と思えるような質の高い看護の提供に取り組んでいます。

「市立伊勢総合病院」は開設時から地域住民の皆さんの命と健康を守るという使命を果たすため、また「寄り添う看護」が提供できるよう看護部一同努力を積み重ねてきました。これからも、地域住民の皆さんの期待にしっかりと応えていける、人間性豊かな市民病院を目指していきます。

どうぞ、よろしくお願い致します。

院内各科紹介

脳神経内科



この度、学会の勧めもあり、神経内科より脳神経内科に名称を変更しました。脳、脊髄、末梢神経、筋肉にわたる広い領域の病気をみる科です。例えば、運動麻痺（動かそうと思っても手足や口を動かすににくい）、しびれ（普通では感じない感覚がある）、しゃべりにくさ、歩きにくさ、頭痛、物忘れ、意識障害といった症状がどのような原因で生じたか、飲み薬や点滴で治療する病気かをみています。症状の内容や経過を聞き、体の診察をした上で、血液や尿検査、レントゲン撮影、CT、MRI、超音波検査、脳波や神経電気検査などを行って、総合的に診断し、治療をしています。

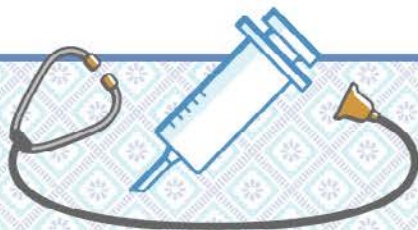


長寿社会となり人々の高齢化や、高血圧、糖尿病、骨粗鬆症などの生活習慣病を患っている人の増加により、脳梗塞や認知症、パーキンソン病や症候群、変形性脊椎症に伴う神経症状といった対象となる方は増加しています。まずはかかりつけ医での検診や定期受診にて健康状態を整えるように努めましょう。メタボリック症候群、生活習慣病は途中で治療を中断しないことが重要です。その中で変化を早期発見し、早期治療をすることが大切で、脳、神経症状が考えられる場合は担当医と相談して脳神経内科に紹介してもらってください。

脳神経内科 部長 松本 勝久



新任医師の紹介



おおわ としのぶ
大和 俊信 (外科系総合外来地域包括担当)

出身地: 愛知県 出身大学: 名古屋市立大学
前任地: 蒲郡市民病院
特技/趣味: スポーツ鑑賞

やまうち

まきこ
山内 真紀子 (形成外科)

出身地: 愛知県 出身大学: 秋田大学
前任地: 藤田医科大学病院 形成外科
特技/趣味: 英語/海外旅行、美術館巡り
尊敬する人: 母 好きな言葉: Boys be ambitious!

いとう

ゆう
伊藤 優 (初期研修医)

出身地: いなべ市 出身大学: 京都大学
特技/趣味: テニス、暗算
好きな言葉: 臨機応変
一言: 今年度より新しく研修医として働くこととなりました。
まだまだ未熟で分からないことばかりですが、立派な医師として
皆様に信頼されるよう日々鍛錬を積んでいきたいと思ひます。
どうかよろしくお願ひいたします。

たかおか

せいじ
高岡 聖司 (初期研修医)

出身地: 志摩市 出身大学: 神戸大学
特技/趣味: 野球、ランニング
好きな言葉: 止まない雨はない
一言: この度研修医として勤務させていただくこととなりました、高岡聖司と申します。出身が志摩市で、将来的にも伊勢志摩の地域医療に携わりたいと考えています。
分からないことだらけでご迷惑をお掛けすることも多いと思ひますが、一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

さかもと

しがつ
坂元 士月 (初期研修医)

出身地: 鹿児島県 出身大学: 鹿児島大学
特技/趣味: 旅行
マイブーム: 関西の名所巡り (予定)
一言: まだまだ未熟者ですが、地域の皆様のお役にたてるように精一杯努力してまいりたいと思ひます。





経営企画課では、主として患者さんが快適に利用できる環境や院内のスタッフが働きやすい環境を整える仕事を担当しています。現在経営企画課には、『施設係』と『人事厚生係』、『経営係』の3つの係があります。

施設係では、病院の電気や空調設備といった施設全体の維持管理業務、旧病院施設の解体、駐車場整備の業務を行っています。

人事厚生係では、医師・看護師をはじめとする職員採用や病院職員の健康診断などの安全衛生に関することなど、職員のサポートをしています。

経営係では、病院の経営や財政収支計画の策定、資金管理、診療を円滑に行えるよう医療機器・診療材料等の購入を行っています。

普段は、患者さんと直接顔を会わせる機会が少ない部署ですが、これからも地域のみなさまに安心して当院をご利用いただけるよう、縁の下から病院を支えてまいります。

健康メモ

労作性狭心症について

皆さんこんにちは。循環器内科の佐藤雄一と申します。今回の健康メモは、労作性狭心症に関して簡単にご紹介させていただきます。

労作性狭心症という病気は、心臓を栄養する血管である冠動脈が動脈硬化により狭くなり、胸痛等の症状が出る病気です。階段を上がったりするなどの労作時には、心臓から体内に血液をたくさん送り出す必要があります(血液の需要の増加)、心臓の動きも増加します。この時に冠動脈に狭窄があると、心臓への十分な血液の供給ができなくなります(血液の供給の低下)。労作時に、心臓への血液の需要と供給のバランスが崩れて起こるのが労作性狭心症です。動脈硬化が原因の病気のため、糖尿病や高血圧、高脂血症といった生活習慣病を持っている方に起こりやすく、肥満や喫煙も動脈硬化の危険因子となります。

当院では、2018年12月より冠動脈を評価できる心臓CT検査を開始しました。造影剤を使用しますが、今まで入院による冠動脈造影によるカテーテル検査でしか評価できなかった冠動脈を、入院せずに外来で評価できるようになりました。心房細動等の脈が飛ぶ不整脈がある方は、心電図同期ができないため、残念ながら撮影できないのが欠点です。

大切なのは早期発見することで、自覚症状として、労作時に胸が締め付けられるような鈍い痛みを感じる等の症状があります。基本的に薬物療法が必要ですが、早期の段階で発見できれば血管の細くなっている部分をカテーテルで広げたり、バイパス手術等の治療が可能です。思い当たる症状があれば、年のせいと考えずに病院に行き、医師の診察を受けることが治療の第一歩です。早期発見、早期治療を目指しましょう。

★労作性狭心症

走ったり、階段を登ったり、運動量が多くなった時に発作が起こります。



血管断面図(動脈硬化)



動脈硬化が進み、冠動脈の一部が狭くなっているため、運動によって心臓の筋肉に酸素が必要になったとき、それに見合う量の酸素の供給ができなくなります。

循環器内科 副部長 佐藤 雄一

生命の駅伝の募金箱贈呈式を行いました

5月29日(水)、生命の駅伝の募金箱の贈呈式を開催しました。

生命の駅伝とは、広く募金を募り、がん研究を支援する活動で、今回で第25回目となりました。今年は志摩市民病院を出発し、志摩市、鳥羽市を經由し、当院をゴールとするルートで、当院からも1名がランナーとして参加しました。

天候にも恵まれ、ランナー全員が無事完走され、笑顔でお迎えすることができました。今後も生命の駅伝を通してがん研究への支援が広がっていけばと思います。



栄養管理室だより

栄養士おすすめメニュー

杏仁豆腐

カルシウムは私たちの骨や歯を丈夫にするだけでなく、筋肉の動きや免疫などに関わる重要なミネラルでもあります。日本人の食事摂取基準(2015年版)では1日の推奨量を18~29歳男性で800mg、30~49歳男性で650mg、50歳以上の男性で700mg、18歳以上の女性で650mgとしています。

普段の生活でも汗や尿などで失われますが、特に夏は水分補給をする機会が多く汗や尿の量が増えるため、その分カルシウムが失われる量も増えるといわれています。これからの季節はこまめな水分補給だけでなく、カルシウム摂取も心がけましょう。※1

今回は、牛乳を使用した杏仁豆腐をご紹介します。

材料(2人分)

- | | | |
|---|-----------------|----------------|
| A | ● 水……………小さじ2 | ● 牛乳……………200cc |
| | ● ゼラチン……………小さじ1 | ● 杏仁霜※2 ……大さじ1 |
| | ● 水……………大さじ4強 | ● キウイ……………20g |
| | ● 砂糖……………大さじ2 | ● オレンジ……………20g |



※1 現在、治療中で食事指導を受けている方は、かかりつけの医療機関の指示を守ってください。

※2 杏仁霜がなければ、アーモンドエッセンス数滴でも代用できます。

<1人分の栄養価> ◆エネルギー 130kcal ◆たんぱく質 4.8g ◆カルシウム 115mg

作り方(レシピ)

- ① Aを混ぜて、ゼラチンをふやかす。
- ② 鍋に水、砂糖、①を入れて弱火で煮溶かす。
- ③ ボウルに杏仁霜と牛乳少量を入れてよく混ぜる。残りの牛乳を入れて混ぜ合わせる。
- ④ ②の鍋に③を加えて弱火で混ぜながら加熱する。
- ⑤ 粗熱をとってから器に流し入れ、冷蔵庫で冷やし固める。
- ⑥ 食べやすい大きさに切ったオレンジとキウイを飾り付ける。

